

「全国に誇れる・選ばれるまちづくり事業」の創出状況について

1 目的

地方分権が進展し、全国の自治体が独自の特色あるまちづくりに取り組んでいる中で、本市が、「日本一」と言えるような、「全国に誇れる・選ばれるまちづくり事業（以下、誇れる事業）」を積極的に展開、推進することにより、市民が誇りや愛着を持ち、将来にわたって、「住んでよかった」、「住み続けたい」と思える都市の実現を目的とする。

2 「誇れる事業」の考え方

(1) 「誇れる事業」の定義

本市において目指す「日本一」は、市民が誇りや愛着を持てることが重要であるため、全国でトップクラスの取組や全国に先駆けての取組のほか、本市の独自性等により「宇都宮らしさ」が期待され、また、表現できるものとする。

- ① 地域の資源やアイデアを活用し、宇都宮らしさや独創性・独自性があり、「宇都宮オリジナル」や「宇都宮モデル」として全国に誇れるもの ⇒ 「日本で唯一」「宇都宮独自」
- ② 市民ニーズや時代の趨勢を見据え、全国に先駆けて取り組むもの ⇒ 「日本で先駆的」
- ③ 活動量やその成果などが客観的・定量的に全国でトップクラスにあるもの ⇒ 「日本でトップクラス」

(2) 進め方

- ・ 継続的な創出に努め、「各課で一つ以上『誇れる事業』」の構築を目指す。
- ・ 各課の「誇れる事業」の立案、創出にあたっては、総合計画実施計画や予算編成における優先採択などにより支援する。

3 現在の創出状況

- ・ 平成21年2月までに創出・実施した施策事業（予定を含む）は、「別紙1」のとおり。
- ・ この他にも、現在構築中の取組が複数あるほか、「釜川の二層構造」、「エスペール文化振興事業」など、過去の取組もある。

4 今後の進め方

- ・ 次年度以降も、「誇れる事業」を創出する環境の充実を図るとともに、定期的に創出状況を確認し報告する。